

○福岡県

福岡県久留米市

九州防災パートナーズ

久留米市では3年連続で浸水被害が発生しており、また今回も床下浸水家屋が多くボランティア団体だけでは充分に対応できない状態でした。そこで、その解決策として住民向けに床下浸水対応の講習会を実施しました。正確な知識とスキルを身につけていただくことで確実な支援が行き届くことになり、安心・安全な環境の整備が実現できると思います。

● 寄付者へのメッセージ ●

皆さまからの寄付金により講習会が実施できたことは大きな成果でした。この成功を契機に市内全体に講習会を広げていくことができるようになりました。



福岡県大牟田市

災害ボランティア支援団体~Inspire~

発災直後から関わった被災者の方は罹災証明の申請から家財の仕分け、災害ごみ搬出、床下作業、応急修理の手続、と途切れなくサポートしていく中で、最初は途方に暮れていても「少しずつ先が見えだして安心した」と話して下さいました。複雑なケースも増えており、そのニーズに対応するため引き続き多様な機関と連携を取っていきたいと思います。

● 寄付者へのメッセージ ●

心温まるご寄付をいただき、心より感謝申し上げます。1日でも早く被災された方々が安心した生活を取り戻すことができるように活動して参ります。



赤い羽根 「災害ボランティア・NPO活動 サポート募金」令和2年7月豪雨 (災害ボラサポ・令和2年7月豪雨) 報告 Vol.1

「支える人を支える」しくみ

寄付実績

「災害ボラサポ・令和2年7月豪雨」では、多くの企業・団体・市民の皆さまからのご協力をいただいています。

これまでの寄付総額 **1億 1742 万 7094 円**
(2020年 9月 30日現在)

引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

■ 寄付金の受入口座 ■

三井住友銀行 東京公務部 みずほ銀行 虎ノ門支店 三井住友信託銀行 本店営業部
普通預金 口座番号 0162552 普通預金 口座番号 2856717 普通預金 口座番号 0496062
口座名 ● 社会福祉法人中央共同募金会

※災害ボラサポ・令和2年7月豪雨への寄付金は、税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。
<根拠法令等> 所得税法第78条 法人税法第37条

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.akaihane.or.jp/find/tax/>

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」令和2年7月豪雨（災害ボラサポ・令和2年7月豪雨）
報告 Vol.1

発行 2020年 10月

社会福祉法人 中央共同募金会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel ● 03-3581-3846 Fax ● 03-3581-5755

メール ● giving@c.akaihane.or.jp

ホームページ ● <https://www.akaihane.or.jp/saigai/reiwa2-heavyrain07/>

赤い羽根Facebook ● <https://www.facebook.com/akaihane>

中央共同募金会Twitter ● @akaihane_chuo



社会福祉法人 中央共同募金会

災害ボラサポ・令和2年7月豪雨とは

2020年7月3日からの大雨により、九州地方をはじめ広範囲にわたり甚大な被害が生じ、非常に広範な地域で河川の氾濫や家屋の浸水、土砂崩れなど、人的被害を伴う被害が多数発生しました。

この豪雨災害により亡くなられた方々に心よりお悔み申し上げます。また被害を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げます。被災された方々と被災地域の復旧を心よりお祈り申し上げます。

この豪雨災害により9県98市町村に災害救助法が適用されるとともに、7県28市町村で災害ボランティアセンターが開設され、ボランティアグループやNPO等による救援・復旧・復興のための支援活動が行われました。現在でも被害の大きかった熊本県・山形県を中心に支援を必要としており、ボランティアによる支援活動が続いている地域があります。この状況を受け中央共同募金会においては、令和2年7月3日からの大雨による災害に伴う「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」（災害ボラサポ・令和2年7月豪雨）の第1回助成応募受付を開始し、各地でボランティア活動を行うボランティアグループやNPO等を資金面で支援し、被災地と被災者を支える活動に助成を実施することとしました。

助成概要

7月29日から開始した第1回助成公募では、34件、総額1,589万円の応募がありました。

第1回助成では被災された住民の方々への新型コロナウイルス感染のリスクを回避する観点から、被災地域の行政、関連機関等が公表するボランティア活動に対する注意喚起、意向をふまえ、被災県内のボランティアグループ・NPO団体等を対象とし活動日数30日以内の短期活動に対して助成を行うこととしました。発災直後の緊急期における緊急支援・復旧支援活動を対象としたため、一番多かった活動内容は被災家屋の片付け・清掃で、続いてボランティアのための資機材の提供、被災者のための物資の運搬に関する活動、となりました。また活動地域を見ると、応募全体の44.1%が熊本県球磨郡、32.4%が熊本県人吉市、20.6%が熊本県八代市となったほか、被害の大きかった福岡県久留米市、福岡県大牟田市、大分県日田市、山形県村山市で活動する団体からも応募がありました。応募案件について審査基準に基づき応募内容の審査を行った結果、25団体、総額1,000万円の助成を決定しました。

現在、支援活動のフェーズは緊急支援活動から復旧・復興支援活動に推移しており、浸水した家屋からの家財道具の搬出や泥出し、清掃などの活動が行われ、避難所等に避難されている方々への炊出しや配食、物資提供等の生活にかかるサポートが行われています。これを受けて短期活動だけではなく中長期活動への助成を行うべく9月4日から第2回助成の募集を行いました。

第2回助成においても引き続き被災地の意向を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大リスクを回避しつつ、被災された方々により広くきめ細やかに寄り添い、支える活動を支援すべく、現在、応募団体の審査を行っております。

■ 助成状況（全体状況）

2020年9月30日現在

	応募		助成		
	件数	助成額 (万円)	件数	助成額 (万円)	採択率 (%)
第1回	34	1,589	25	1,000	73.5

活動事例

「災害ボラサポ・令和2年7月豪雨」の助成を受けて実施された活動の一部をご紹介します。

○熊本県

人吉市、球磨郡

熊本県立熊本農業高等学校PTA
熊本県立熊本農業高等学校・農業土木科の1年生から3年生まで、生徒79人と職員3人が活動に参加しました。炎天下での作業であったため、熱中症にならないよう水分補給を行いながらの作業は過酷なものでしたが、被災者の方の感謝の言葉や喜んだ姿を見て、ボランティアに参加することの意義や価値観を高めることができました。

● 寄付者へのメッセージ ●
今回の活動によって、より強い治水工事や農業土木施設などの災害復旧が必要であることを知りました。ご寄付頂いたすべての皆様の善意に感謝申し上げます。



八代市

レスキューアシスト熊本
八代市坂本町では土砂崩れや浸水の被害が大きく、高齢な方が住まわれており片付けや土砂撤去などの重労働は住民の方々だけでは困難な状況でした。作業では効果的に活動できるよう事前に住民の皆さまへ説明を行いました。また感染防止の面では、ガイドラインを作成し参加者へ徹底することで、住民の皆さまも安心して作業できるように努めました。

● 寄付者へのメッセージ ●
住民の皆さまは避難先から通って日々ご自宅の片付けを行い、再建に向けて歩みだしておられます。皆さまのおかげで、そのお手伝いをさせていただきました。



人吉市、球磨郡

大切畑里山保全会
浸水してしまったお宅で、家財を出し終えた後どうしていいかわからない状態からサポートを開始。今後の流れと手順を丁寧に説明し、活動に取り掛かりました。浸水は2階まで到達していたため、壁をすべて剥がす必要がありました。ご主人に再建のためのアドバイスをを行った後、少し晴れやかな表情になったのが印象的でした。

● 寄付者へのメッセージ ●
皆さまから支援をしていただくことで、手作業だけでなく重機を使っていち早く瓦礫を撤去し住民の皆様の不安を払拭することができたと思います。



人吉市、八代市

FOR EARTH
生活必需品やボランティア道具等の物資の提供、壁・床・天井剥がし、泥出し、消毒、家屋の応急処置相談、貴重品・思い出の品の運び出し、写真の洗浄などを行いました。写真の洗浄では住民の皆さまと共に洗浄や乾燥を行い、方法を伝えることで、その後の作業は住民の皆さまがご自身でも行えるように心がけました。

● 寄付者へのメッセージ ●
この度はご寄付いただきましてありがとうございます。引き続き、被災者の皆さまに寄り添って活動していきます。

